

2026年9月8日
コニカミノルタプラネタリウム株式会社

あの大阪・関西万博 JAXA ブース映像がプラネタリウムへ！ プラネタリウム番組「月に立つ。その先へ、」 9月から全国で順次上映開始

「月に立つ。その先へ、」製作委員会（有限会社ライブ、コニカミノルタプラネタリウム株式会社、株式会社大広WEDO）は、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のJAXA常設展示ブースにて人気を博した「月に立つ。その先へ、」を基に、ストーリーを大幅に描き直したプラネタリウム番組を制作しました。大阪・関西万博で生まれた宇宙への興味や感動を、未来を担う世代へとつないでいくことを目指し、全国の科学館・プラネタリウム施設から上映希望館を募り、9月上旬より順次上映を開始します。

プラネタリウム番組「月に立つ。その先へ、」について



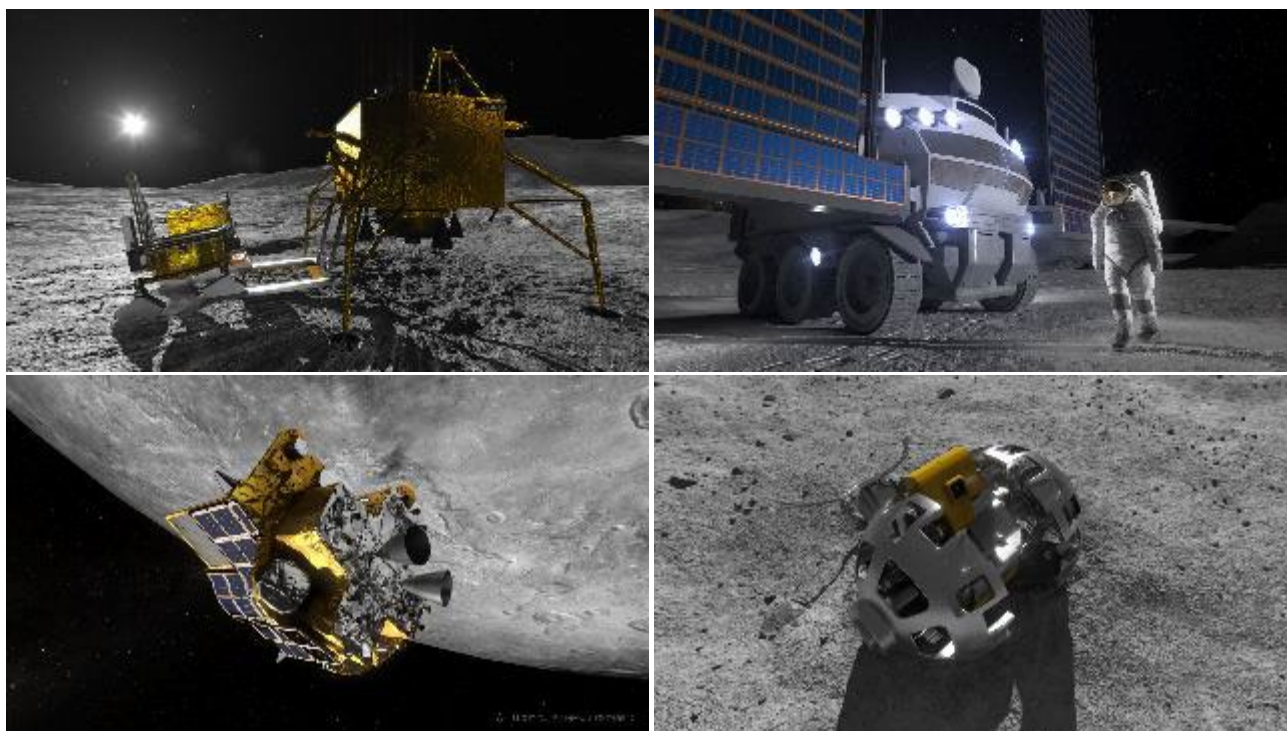
■概要

大阪・関西万博で好評を博したJAXA Experience Theater「The MOON」。そこで上映された映像4作品をモチーフに、その背後に隠されたストーリーが明らかになります。高精細LEDカーブビジョン映像として作られた緻密な描写をさらに磨き上げ、フルドーム映像ならではの臨場感を味わえる作品です。

アメリカが主導するアルテミス計画に参画するJAXAが推進するプロジェクト、小型月着陸実証機「SLIM」、月極域探査機「LUPEX」、月面探査車「有人と圧ローバー」を日本人宇宙飛行士の目を通して描きます。月探査で重要となる水を調査するLUPEXの探査を主軸に、人が宇宙探査を続ける根源的な意味に迫ります。

■あらすじ

月面基地が稼働する時代。宇宙飛行士・はるかのはるかの任務は、かつて月極域探査機「LUPEX」が命尽きる直前に見つけた水源を調査すること。実はそのLUPEXプロジェクトには、はるかの祖父が理学メンバーとして関わっていた。祖父が追い求めた、太陽系の起源解明のカギを握る「謎の黒い石」。数十年の時を経て、進化した技術とともに、はるかはLUPEXの軌跡をたどり、光の届かない漆黒のクレーター「永久影」へと歩を進める――。過去の探査機たちの挑戦と記憶が呼び起こされる月面で、はるかが見つけた「人類が宇宙へ挑む意味」とは？



■トレーラー映像

<https://youtu.be/cgYjqLOGzcg?si=aMupIPcTnO9PgNp3>

監督の紹介

■上坂浩光

科学映像やCM、ゲーム等の映像など、さまざまな分野の映像制作を行ってきたが、『HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-』の制作をきっかけに、宇宙や生命をテーマにしたフルドーム映像作品を数多く発表し、日本のみならず海外でも数々の賞を受けている。また大阪・関西万博JAXAブースにてLEDカーブビジョン映像「月に立つ。その先へ、」の制作を行った。



■監督からのメッセージ

大阪・関西万博閉幕から約1年。そのブース映像を引き継ぎ、ようやくフルドーム版「月に立つ。その先へ、」が完成しました。約2年をかけて作り上げたこの作品は、JAXAさん、トヨタ自動車さんの協力を得て、日本が参加するアルテミス計画を、世界一正しく緻密に描けたのではないかと考えています。またこの作品はそのような具象面だけでなく、過去から積み上げてきた様々な記憶を呼び起こす作品でもあります。それはきっと皆さんの記憶とも重なり、より深く探査の歩みを実感していただけるのではないかと期待しています。

月面探査の未来、そしてさらに深宇宙へ進出していこうとする私たちに、どんな意識の変化が訪れるのか・・・是非多くの方に観ていただければと思います。

完成披露試写会と当日の様子

番組の完成に際して披露試写会を開催しました。

上映後には上坂監督、製作委員会メンバーによる製作スタッフの紹介とトークセッションも実施しました。145名の参加者から大きな拍手が上がり、多くのプラネタリウム関係者の皆様からも高い評価をいただきました。

■日時 2026年8月27日（木）17:30～19:00

■場所 ギャラクシティ まるちたいけんドーム 〒123-0842 東京都足立区栗原1-3-1

■登壇者 モデレーター：上坂浩光 ※敬称略

【第一部 スタッフ紹介】

篠田三郎、うえだ星子、畑間隆幸、武貴寛、槇佑太郎、大和みえ、安念透、酒井義久、三好心
江戸巳喜男、小山佳子、山岸涼介、前島慶太、金子孝志、井上幸音、八百坂亜美

【第二部 座談会】

麻生大・吉戸智明（JAXA）、藤掛曜平（コニカミノルタプラネタリウム株式会社）



上映館情報

- 神奈川工科大学厚木市子ども科学館：2026年9月5日より上映中
<https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/acsc/home.html>
- 佐賀県立宇宙科学館 ゆめぎんが：2026年9月12日より上映開始予定
<https://www.yumeginga.jp/>
- スペースLABO（北九州市科学館）：2027年1月より上映開始予定
<https://www.kitakyushuspacelabo.jp/>
- とよはしプラネタリウム(豊橋市視聴覚教育センター)：2027年より上映開始予定（開始日未定）
<https://www.toyohaku.gr.jp/chika/>

上映館は今後追加される場合があります。最新情報は各施設の発表をご確認ください。
なお、現時点ではコニカミノルタプラネタリウム株式会社の直営館での上映は未定です。

番組の上映について

番組の上映に関するお問合せ・ご相談はコニカミノルタプラネタリウム株式会社にて対応いたします。
下記の窓口へメールもしくはお電話にて、お気軽にご連絡ください。

コニカミノルタプラネタリウム株式会社

Tel：03-5985-1711／FAX：03-5985-1712

お問い合わせフォーム：<https://www.konicaminolta.jp/planetarium/support/index.html>

※お問い合わせフォームからのお返事についてはお時間を要する場合がございますので、
お急ぎの場合はお電話にてお問い合わせください。

-----☆報道関係お問い合わせ先☆-----

「月に立つ。その先へ、」製作委員会

有限会社ライブ 上坂浩光

〒110-0016 東京都台東区4-20-5 WITH大橋ビル2 3F

TEL：03-5817-1559 / FAX：03-5817-1608 / E-MAIL：live@live-net.co.jp

コニカミノルタプラネタリウム株式会社 清水裕太

〒170-8630 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号 ワールドインポートマートビル6階

TEL：03-5985-1711 / FAX：03-5985-1712 / E-MAIL：yuta.shimizu@konicaminolta.com

株式会社大広WEDO 野瀬明子

〒530-8263 大阪市北区中之島2丁目2番7号

TEL：080-3312-9249 / E-MAIL：akiko.nose@daiko.co.jp